

部会活動

目録編集部 5年間の記録

目録編集部 山室 真知子

協議会会員が所蔵する雑誌目録、「医学雑誌総合目録」はこれまで「和文・国内欧文・華韓編を1984年に、「欧文編 第2版」を1987年に発行して以来、その後の改訂作業が難航していた。1990年には上記目録を統合した第1次「医学雑誌総合目録 改訂版」の発行が企画されたが、当時は医学・医療情報テクノロジーの急激な変貌と、文献相互貸借業務の著しい増加による繁忙期等により病院図書室の業務量が重くのしかかるようになり、編集作業が暗礁に乗り上げた結果となった。受入れ医学雑誌の増加とバックナンバーの廃棄などにより会員機関の所蔵データも大きく変化して、早急な改訂版の作成が必要となった。

「現行雑誌所在目録 1996年版」の編集・発行

その中で1996年度の事業計画として、まず「現行雑誌所在目録 1996年版」の作成を企画した。これまでの編集委員会を目録編集部として再出発し、目録作成の一部を外注することにより早期の発行を実現した。

第2次「医学雑誌総合目録 改訂版」の編集

「現行雑誌所在目録」のデータを基にして1996年11月より第2次「医学雑誌総合目録 改訂版」の編集作業の準備を開始した。記載方法は原則として「学術雑誌総合目録 欧文編」および「同・和文編」に準じ、目録編集部にて各幹事の意向と意見を参考として「総合目録作成要領」を作成し、第81回研修会（1997年2月17日）に

おいてそのあらましを会員に説明した。

この総合目録は改訂版というものの、今回は国内雑誌と外国雑誌を同時に改訂したことによる膨大なデータ量であったこと、国内雑誌編の前回発行は1984年、外国雑誌編第2版の発行は1987年とそれぞれに長い年月を経ており、ほとんど初版を作成するようなものであった。

今回の編集作業にはコンピュータ、CD-ROM、FAX等のメディアに負うこと大であったが、書誌事項の確認と校正作業はすべて手作業で多くの会員の休日を返上しての作業協力によった。この目録は当初の発行予定の1997年7月をはるかに超えて1998年3月20日に完成した。

「現行雑誌所在目録 1998・1999・2000年版」の編集・発行

「医学雑誌総合目録 1997年版」の完成は、会員機関の新しい雑誌所蔵データ提供により文献相互協力に大きく貢献することとなった。しかし年々細分化される医学分野で創刊される雑誌の増加に、年々の所蔵データの追補が必要から、「現行雑誌所在目録」を1998年版、1999年版、2000年版と順次発行を重ね、2001年版も発行予定である。

「医学雑誌総合目録 2002年版」への準備

「医学雑誌総合目録 1997年版」の発行により5年目にあたる平成13年度の事業計画に2002年版の作成準備があげられている。